

特記事項

day 1(月)の補液は15時より開始, day 6(土)の日中まで継続。day 1が水分負荷でありday 2がMTX投与日であるが次コースもday 1が水分負荷なので日程はずれることはない。休薬完了は、day8に設定。MTXは最低7日間間隔をあげている事を確認。

《大量MTX使用前の確認事項》

診察で浮腫なしの確認(済・未)
 腹部エコーで腹水なしの確認(済・未)
 胸部CTで胸水なしの確認(済・未)
 重篤な腎障害なしの確認(済・未)

《大量MTX使用前の確認事項2》

MTX3000mg/m²で設定されているため注意

day 1より以下禁止(添付文書参照)+フォーレ留置+蓄尿開始

- ①バクトラミン
- ②抗炎症薬
- ③抗菌薬
- ④抗けいれん薬
- ⑤利尿薬

《メソトレキセート》

day 1(月):水分負荷. ソリタT1等は各自入力。
 day 2(火):13:00-16:00

《ロイコボリンレスキュー》メソトレキセート投与終了後, 24時間後から開始。6時間おき12回。粘膜障害や血中濃度上昇時は適宜追加。添付文書では投与3時間後から3時間おきに9回, その後6時間おきに8回となっているが, 最近では大量療法においても24時間後から6時間おきに12回でほぼ問題は起こっていないとのこと(製薬会社に確認)。
 口腔粘膜障害の場合はロイコボリン含嗽水を使用(添付文書参照)。

day 2(火):なし
 day 3(水):16時, 22時
 day 4(木):4時, 10時, 16時, 22時
 day 5(金):4時, 10時, 16時, 22時
 day 6(土):4時, 10時

《ダイアモックス》尿のアルカリ化+利尿。乏尿時は適宜追加可能。

day 1(月):22時
 day 2(火):10時, 22時
 day 3(水):10時, 22時
 day 4(木):10時, 22時
 day 5(金):10時, 22時
 day 6(土):10時

《尿量測定》

day 1(月):6時より開始, フォーレ挿入, 6時間おき測定, 6時間尿量 400ml以下, ダイアモックス1A+生理食塩液20ml静注
 day 2(火):0時, 6時, 12時, 18時
 day 3(水):0時, 6時, 12時, 18時
 day 4(木):0時, 6時, 12時, 18時
 day 5(金):0時, 6時, 12時, 18時
 day 6(土):0時, 6時, 12時(フォーレ抜去)

《採血+採尿【day 1(月), day 3(水), day 5(金)】》

《メソトレキセート血中濃度測定》投与開始から24, 48, 72時間後。

day 3(13時)(水):10の-5乗モル以上でロイコボリンレスキュー3時間おきに変更
 day 4(13時)(木):10の-6乗モル以上でロイコボリンレスキュー3時間おきに変更
 day 5(13時)(金):10の-7乗モル以上でロイコボリンレスキュー3時間おきに変更

《尿pHチェック:pH7未満でメイロン1A静注》day 2(火)は15時から3時間おき, day 3(水)0時からday 6(土)の12時まで6時間おき。

day 2(火):15時, 18時, 21時
 day 3(水):0時, 6時, 12時, 18時
 day 4(木):0時, 6時, 12時, 18時
 day 5(金):0時, 6時, 12時, 18時
 day 6(土):0時, 6時, 12時

減量規定

薬品名				
標準投与量				
1段階減量				
2段階減量				
3段階減量				